

自民党「第18回ジェネリック医薬品の 将来を考える会」について



(正面左：事務局長・山田 美樹 衆議院議員 正面右：特別顧問・藤井 基之 氏)

2023年4月26日（水）、自民党の議員連盟「ジェネリック医薬品の将来を考える会」（会長：上川陽子 衆議院議員）が開催され、今回はこれまでの議論を通じて出た意見を元に取り纏められた本議連としての「提言案」について確認する場となりました。

参加した議員からは「安定供給」について、“企業の製造能力向上が重要ではないか”“現行制度では公平感がない（頑張っている企業とそうでない企業等）。この状況は先進国として非常に情けない。昨今の半導体業界に対する政府の施策事例等も踏まえ、やる気のある企業をもっと応援すべきではないか”等の意見が出ました。

また、“ビジネスモデルとか産業構造などという言葉で一括りにすることで問題を見えづらくしてしまうのではないか。政府としては、そもそもの規制の在り方や監査・監督の在り方、業界の在り方など、1つ1つもっと真剣に見直すべきではないか”という厳しい意見も出ましたが、これに対しては、上川会長から“これまで議連でも相当議論してきた”旨の説明がありました（こうした背景もあり、本議連として提出した過去の提言と比べてもかなりボリュームのある内容となった）。

今後は、提言案の柱は変えずに、今回指摘があった点を踏まえ2～3箇所を修文の上、最終的な内容は上川会長に一任されることとなり、これをもって「骨太2023」に向けた本議連の議論は終了となりました。

なお、提言の提出先に対しては、これまでと同様に厚生労働大臣、経済産業大臣、財務大臣等を想定しており、提出時期は未定ですが、修文のタイミングを踏まえ、ゴールデンウィーク明けなど、有識者検討会のタイミングを見て提出される予定です。

(取材：日本ジェネリック製薬協会 広報委員会)

(GE薬協レポート)

https://www.jga.gr.jp/news/230426_005098.html

(会長挨拶)

日本ジェネリック製薬協会 会長

高田 浩樹 氏

<https://www.jga.gr.jp/information.html>

GE薬協Webサイトリンクページ：業界に関わる審議会情報

医薬品の迅速・安定供給実現に向けた総合対策に関する有識者検討会

<https://www.jga.gr.jp/link.html>